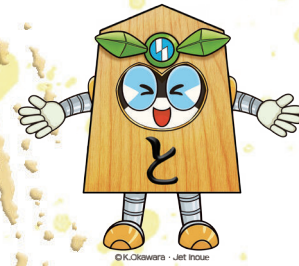


いなぎ×将棋

稲城市での
将棋の取り組みを
ご紹介します。



①佐藤康光杯子ども将棋大会

平成29年度から稲城市民文化祭の一環として、「子ども将棋イベント」を開催しています。令和6年までは佐藤九段の多面指しによる指導対局を行ってまいりました。毎回定員を超える申し込みがある人気の事業です。令和7年は指導対局に加えて、新しい取り組みとして「佐藤康光杯子ども将棋大会」を初開催しました。



対局前

対局中の様子



佐藤康光九段による
多面指し指導対局

表彰式



②子ども将棋イベント

佐藤康光杯子ども将棋大会と同日開催の子ども将棋イベントでは、トランプリレー将棋やどうぶつしょうぎ工作、詰将棋コーナーなど誰でも将棋を楽しめるコーナーが盛りだくさん。将棋を知らない子も楽しめる、将棋づくしの一日となりました。



トランプリレー将棋



詰将棋コーナー



どうぶつしょうぎ対局



どうぶつしょうぎ工作

③放課後子ども教室で将棋プログラムを実施

市立小学校全校で実施している放課後子ども教室では、定期的に将棋教室など将棋にまつわるプログラムを実施しています。これまで「将棋は難しそうだな」「ちょっとやってみたいけど、負けたら嫌だな」と思っていた児童も、「どうぶつしょうぎ」から始め、勝っても負けても対局の楽しさを感じられるようになってきています。

初心者教室



初心者はまず道具の大切さやあいさつなどの礼儀作法を知ることからはじめ、駒の並べ方や動かし方、ルールなどを楽しみながら覚えていきます。

トランプリレー将棋



「トランプリレー将棋」では、スタッフにアドバイスをもらいながら進めることもできるので、動かし方に自信がない子でも楽しめます。チームに分かれて、みんなで協力して対局するので、とても盛り上がる人気プログラムです。

自由対局



慣れてきたら、スタッフとの対局や子ども同士で対局し、将棋を通じたコミュニケーションを楽しんでいます。

さまざまなプログラム



将棋に関する工作やどうぶつしょうぎなども楽しんで取り組みます。



夏休みには、将棋イベントとして大会を行う教室もありました。

